

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2015年8月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体件数は、前年同月に比べて65件少なくなっている。50代からの相談が前年同月に比べて33件増加し、割合でも5.1ポイント増加した。

■雇用形態別では、アルバイト、臨時・非常勤職員からの相談が件数、割合ともに増加した。業種別では、「製造業」「医療・福祉」「卸売・小売業」「サービス業」「運輸業」が変わらず上位を占めている。その中でも「製造業」が前年同月に比べ、2.5ポイント増加した。

■具体的な相談内容では、「能力不足を理由に会社から退職勧奨を受けた。大きなミスもしたことはない。生活もあり定年間近のため辞めたくない」「正社員として働いている。家族の介護のため早番と遅番の仕事ができなくなり、日勤として働きたいと会社に伝え、了承を得ていた。しかし、新しい上司からパートに変更か退職して欲しいと言われた」など、退職勧奨に悩む50代の人からの相談が散見された。

		2015年			2014年		
集計対象期間		8月1日～8月31日			8月1日～8月31日		
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		896			961		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	491	55.6%	男性	511	55.7%	
	女性	392	44.4%	女性	406	44.3%	
年代 (不明除く)	10代	6	0.8%	10代	8	1.1%	
	20代	97	13.7%	20代	114	15.7%	
	30代	155	21.9%	30代	176	24.2%	
	40代	231	32.6%	40代	233	32.1%	
	50代	157	22.2%	50代	124	17.1%	
	60代	50	7.1%	60代	66	9.1%	
	70代	12	1.7%	70代	5	0.7%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	438	52.4%	正社員	477	54.0%	
	パート	133	15.9%	パート	136	15.4%	
	アルバイト	60	7.2%	アルバイト	49	5.5%	
	派遣社員	57	6.8%	派遣社員	59	6.7%	
	契約社員	73	8.7%	契約社員	82	9.3%	
	嘱託社員	4	0.5%	嘱託社員	7	0.8%	
	臨時・非常勤職員	3	0.4%	臨時・非常勤職員	1	0.1%	
	その他	68	8.1%	その他	73	8.3%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	129	19.8%	製造業	114	17.3%
	2位	医療・福祉	99	15.2%	サービス業(他に分類されないもの)	114	17.3%
	3位	卸売・小売業	90	13.8%	医療、福祉	99	15.0%
	4位	サービス業(他に分類されないもの)	79	12.1%	卸売・小売業	90	13.7%
	5位	運輸業	50	7.7%	運輸業	50	7.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	114	12.7%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	119	12.7%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	93	10.4%	解雇・退職強要・契約打切	111	11.9%
	3位	雇用契約・就業規則	66	7.4%	退職金・退職手続	78	8.3%
	4位	退職金・退職手続	64	7.1%	雇用契約・就業規則	67	7.2%
	5位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	55	6.1%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	55	5.9%